



ほとたるよ、 とんでおくれ

一の坂川に幼虫を放流

十月六日に、一の坂川にはたるの幼虫約十萬匹が放流されました。後河原を、ふたたびほとたるの名所にしようとするの場所にしよと、県農業試験場で養殖された幼虫で、橋本知事や、兼行市長のほか、地元町

内のみなさんが「来年は元気に飛んでおくれ」の願いを込めて放流しました。ほとたるの住みよい環境づくりのために、柳やよもぎ、セリなどを植えた「ほとたるの宿」もつくら

れました。

ほとたるの一生は、山口では六月の中・下旬頃川辺のコケ類に産みつけられた卵が約一カ月でふ化し、ふ化した幼虫は水中に入ります。清流でない

いまの時代に、街の中ではたるが見られるという事は、環境保全のシンボルといえます。美しい川の流れを保ち、ほとたるの名所となるよう力を合わせましょう。

おもな内容

- 老人健康診査を受けましよう 2ページ
- 「市の木」「市の花」を募集します
- 中小企業へ年末融資
- 「純・曲がったきゅうり論議」
- 「みんなの広場」公民館まつり 4・5
- 東・西・南・北
- ひと・まち・くらし
- カメラレポート
- おしらせ

みてもらうと安心です

—48年度老人健康診査—

希望のお医者さんへ

四十八年度の老人健康診査は十月十五日から二十日までの間に行なわれます。健康診査の対象者は、明治四十年以前に生まれた六十五歳以上のかたで、市内の対象者は九千四百二十九人です。

二十日までどうぞ

対象のかたは、二十日までの午前中に、希望される医療機関で診察を受けてください。ただし、三か月以内に診察を受けたかた、現在、入院、通院中のかた、医師の家族、社会福祉施設におられるかたは受診の必要はありません。費用は市が負担しますから不要です。



早期発見、早期治療がたいせつ

要です。

診査を受けられるときは、おくばりしてある「老人健康診査記録票」と、よく洗ったガラスびんに、さかづき三ばい程度の尿を持参してください。病気は早期発見、早期治療が第一です。

二十日までの期限内に、ぜひ受診してください。検診の結果精密診査の必要な場合は、あらかじめ診査します。

昨年の診査から

—約三〇〇人が要療養—

昨年の診査結果をみますと、老人健康診査の受診のたいせつさを教えています。

昨年の受診者三千四百九十一人(受診率三九%)のうち、正常なかたは一千四百五十一人で療養を必要とする診査されたかたが一千五十二人。精密診査を必要とするかたが九百八十八人で、このうち八百八人が精密診査を受けた結果、六百五十三人が療養を必要としています。

—多い高血圧、心疾患—

病気の内容では全結核二十六人、悪性新生物三人、糖尿病八十四人、脳血管疾患五十七人、神経痛等二百三十三人、心疾患三百六十一人、高血圧九百八十八人、胃腸病二百二十四人、腎炎およびネフローゼ百十四人、関節炎およびリウマチ七十九人、その他百六十七人などとなっています。必ず受診し、早く治すようにしましょう。

恩給法等の一部改正が行なわれ、恩給年額の引き上げなどが行なわれましたが、軍人恩給に関するもので請求を要するものについてお知らせします。

軍人恩給を引き上げ

恩給法等の一部を改正

加算年(これらの加算年とみなされるものを含む)を、在職年数が四十年に達するまでを限度として算入する。戦犯容疑者の拘禁期間の通算等—戦犯容疑者として拘禁された者のうち、有罪の判決を受けなかった者についても、拘禁期間を恩給の基礎に算入する。同時に、海外においての拘禁期間一月につき、一月の加算年に準ずる在職年の割増をする。くわしいことは、市福祉事務所社会課におたずねください。

麦作に振興奨励金

麦作をすすめるために「麦作振興奨励金」が出されることになりました。

奨励金は一俵当たり(五六・五%)約二千元。種子のないかたは農協にご相談ください。

これは急激な国内産麦の減少を防止し長期的な生産目標にたつて生産振興をはかってゆくもので、麦作振興地域(山口市は振興地域です)の生産者に奨励金を出すものです。

青色申告のすすめ

自分で所得や税額を正しく

計算し、申告納税するのが所得税のたてまえです。それには毎日の取り引きを帳簿につけることが必要です。青色申告制度は、こうした人に対する有利な取り扱いをすることになっていきますし、経営の合理化にも役立ちます。青色申告をしますと、どれだけ税金が安くなるかといえます。今年所得二百万円、事業専従者二人、扶養親族二人の商店の場合、所得税が七万六千円、住民税や事業税をあわせると、ざっと十四万九千円安くなります。

県税・自動車税後期分の納期は十月三十一日

わたしたちの住む、美しい街—山口市の「市の木」、
「市の花」をえらぶことになり山口青年会議所で募集することになりました。

花とみどりがいっぱいの美しい街、住みよい街のシンボル「市の木」「市の花」には、何がふさわしいでしょうか—。市民みんなで考え、たくさん応募してください。

応募の方法
応募用紙(市役所受け付け、出張所、公民館にあります)
送られたい先 山口市湯田温泉二丁目一、山口観光センター内 社団法人山口青年会議所。または中央一丁目一山口市役所、各出張所、公民館。
締め切り 十月二十七日
発表 十一月三日
に木と花の名と、住所、氏名(学校・学年)を記入してください。なお、ハガキにより応募用紙を返して選びます。

一億一千万円を融資

中小企業への年末資金

中小企業者の年末の運転資金として、市では山口信用金庫に資金を預託して、二億一千万円の融資を行なっています。昨年と比べ融資ワケもふえています。

● 融資金額 二億一千万円

● 対象 市内に事業所をもち、引き続き一年以上同一事業を営んでいる中小企業者(中小企業基本法に定めるもの)

● 条件 運転資金として、一企業三百万円まで。返済は六月以内で一括返済。貸付けは手形貸付け、または手形割り

引き。融資利率年七厘以内。保証人・担保は取り扱い金融機関の定める方法による。

● 取り扱い期間 十二月二十九日まで。

● 申し込み 山口信用金庫

該当者は申請を

乳児等医療費の市費負担

重度心身障害者と乳児の医療費の自己負担分を、十月一日から市が負担していますが、該当

のかたは、もれなく福祉事務所か出張所に申請してください。対象になるかたは、次のようなかたです。申請には医療保険証、印鑑、該当者であることわかる証書、手帳等をご持参ください。

△対象者▽

■ 重度心身障害者——障害福祉年金受給者、特別児童扶養手当を受ける児童、身体障害者

一・二級の該当者。

なお、生活保護受給者、児童福祉、精薄援助施設入所者、老人医療費受給者、重度心身障害者本人の課税対象所得が四十三万円(収入で約六十七万円)以上の者(ただし、本人が扶養しているものであれば一人につき九万円(収入で十三万円)を加

算した額以上の者)は対象になりません。

■ 乳児

世帯員(扶養義務者)の所得税の合計額(年額)が四千八百円以下のかたの乳児(満一歳になった日の月の末日まで)

なお、生活保護受給者、児童福祉施設入所者、世帯員の所得税の合計額が前記以上のかたは対象になりません。

教育委員に山田由利子さん

九月定例市議会において、任期満了にともなう中村瑞芳さんの後任として、新しい教育委員に山田由利子さん(副) 大股大路・前市連合婦人会長)が選任されました。

しかけがあるとは——始めて知りませんでした。

キュウリだけでなく、なんにでもいえることですが、最近では「見てくれ」が多いとわられて売るノ買うノが多いですね。

お店の売り方にも問題があるのでは——。キュウリでも曲がったのは一山いくつで売られています。漬物などを作る時はいいのですが、一本か二本という時にはこれでは買えません。

それとスーパーの野菜の包装。ビニール袋だけでなく皿まで付けて包装してあるのがありますが、実にムダなこと。書いているのが空々しい気がしますが、きれいで手軽なものにとびつく消費者。物価高の責任の一端は消費者にもありますね。

続・曲がった、キュウリ論議

主婦のみなさん
もう一度十月一日号の市報の三頁を開いてくださいますか。

重しをつけた、キュウリの写真。なぜ「こんなことになるのか」を、あなたの家庭生活全部(衣・食・住教育ETC)を、ひっくり返してご主人、子どもさんと考えてください。

この「写真」、現代みてくれ精神を象徴していませんか。

わざわざひっぱる—ムダの象徴?



下瀬久栄さん <後河原>

「安かろう—悪かろう」が一の坂川生活学校代表

みんなが反省しなければ...

すべてではないです。この物価高を乗り切るには、消費者みんながチエを出さなければ。三、四年前、生活学校でも、キュウリについて生産者の方も交えて話し合った事があるのですが、その時、曲がった物は市場価値ゼロだから捨てるといわれて、措しなあとおぼろげに思っていました。私たち、新鮮であれば曲が



岩崎サキ子さん

<糸米2丁目>

市消費生活モニター

形のよいキュウリに、こんな

行楽の秋を



秋の交通安全健康運動 募集ポスター<特選>

友末久美さん (湯田小4年)

無事故で

行楽の秋—家族連れドライブや旅行で、交通事故というのではないように十分に注意しましょう。

● 無理なスケジュールをたてない

山口市の交通事故状況は発生件数四百三十五件、死者十三人、重傷四十二人、軽傷五百十三人。

昨年と比べ件数で七十九件、死者で二人、重傷で六

● スピードの出し過ぎ、無理な追い越しをしない

● 疲れたら車を停めてちよっとひと休みを

● 死者十三人 九月末までの

人、軽傷で百三人減少しています。死者で目立つのは、老人が自転車や国道を横断中車にはねられるというケースです。気をつけてください。

山口県農業まつり

「豊かな住みよい村づくり」をテーマとした、山口県農業まつりが十月二十五日から開かれます。

この農業まつりは、農業にたづさわ

▽農村振興大会 二十五日 時 市民会館大ホール

このほか、二十五日から二十七日にかけて、山口県農業試験場を中心に試験研究の成果と展示などが行なわれます。

消費生活展

● テーマ 浪費・浪費・浪費—その反省

● 期間 10月24日(27日) 時間は24日は13時30分から、25日・27日は9時から。

村づくりを考える

「ムダ」を反省する

▽開会式 二十五日九時 山口県農業試験場

● 会場 県消費生活センター (市内葵2丁目)

窯をつくる

嘉川地区に陶芸同好会が生まれたのも文化祭がきっかけでした。写真は自分たちの窯づくりに汗を流す会員たち。



公民館まつり



以前から農協を中心として行なわれてきた農業祭を総合的な文化祭としたもので、農産物の展示即売には新鮮で安い農産物が地区内団地の主婦に好評で「農業の平川」と「団地の平川」の二つの顔が融け合って、新しい「さすな」が生まれています。このほか各地区で、盆栽展や菊花展等のほか、グループ活動の発表が行なわれます。

さわやかなひととき
フォークダンス
楽しい。いかにも楽しい。勤め帰りの若い人たち。さわやかに、軽ろやかに、リズムに乗ってひとときを楽しむ。

つどい

女が入会し去って行ったが、初対面の人たちが自然に、気軽に手をつなぎ歌い踊る魅力に、フォークダンスの輪はひろがるのです。金曜日の夜、大殿小講堂で会いましょう。



十一月上旬から十二月にかけて、各地区で「公民館まつり」や「文化祭」(展示会等を含む)が繰りひろげられます。
「まつり」—ふるさとを秋を楽しみひびきがあった、いいものです。
各公民館で、いま準備をすすめています。
積極的に参加して、よこびを分かちましょう。
新しい連帯を創り出してゆきましょう。

ひろがる「共歓」の場

「まつり先進地」—二島
「公民館まつり」の名を、最初に用いたのは二島地区で四十五年から始めました。
「四十八分の一運動」(せめて、一日三十分は地域社会のことに心を傾け、善意をあつめよう。趣味に親しんでゆこう)という同地区のユニークな地域活動を年一回集大成するもので、とくに、同地区でさかんな菊づくりの展示は見事なものです。
中央地区は昨年、佐山と

小鯖地区はことしから始めます
「会話」のある
「あいさつ運動」
中央地区は、グループ活動一つとっても、たぐさんのグループがあるだけに、グループの展示を中心に開き、その「輪」をひろげました。ことしはバザーや、ガラクタ市、驚流狂言なども計画しています。
ことし第一回を行なう佐山地区は、これから地区をあげて取り組んでゆく「暖かい心の通ったあいさつ運動」をテーマに、

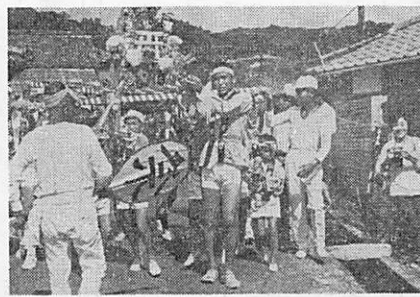
いま準備をすすめています。これは「会話(対話のある)」「あいさつ運動」をめざすもので、話しあいの場—グループづくりをすすめて、地域連帯感を高めてゆこうという同地区の地域社会運動です。公民館まつりはその出発点。老人クロケット大会、子ども会ゲーム大会など、楽しいプログラムが計画されています。

地域性のある楽しさ

名称を「文化祭」として実施しているのが嘉川、名田島地区。いずれも昨年から始め、鋳銭司地区はことしから始めます。地区の特産物(しいたけ、のりはず等)の展示即売—嘉川地区、民具、農機具の展示—名田島地区といふのなど地域性があった楽しい。

東 西 南 北

いごも祭り



ねじりハチマキも勇ましくいなか道をワッショイ、ワッショイの子どもみこし—。

九月二十四日、二島仁光寺部落で行なわれた熊野神社の一五二五年祭。ハッピーには仁光寺子供会と染め抜いてあります。たいしたものではありませんか。うれいじやありませんか。
ここが、「いなか道」だから面白いんです。「祭り」は生きています。
祭りは子どものためであるんですね。秋の日、みこしをついだことを忘れないうでしよう。

祭りは、ふるさとの思い出—いや、「ふるさと」そのものかもしれない。村祭りのたいこを、もう一度たたこうではありませんか。子どもたちのためにも—。(写真は小野清さん(二島)提供)

仁保地区や、吉敷地区などは公民館の施設の整備を待つて実施してゆく方針です。

自分の住む地区だけでなく、他の地区にも出かけてみて下さい。広い地域の山口市のことですから、楽しい「発見」をするものです。ピクニックを兼ねて家族連れでいかがです。山口市を知るいい機会です。

「全国的にもめずらしい」

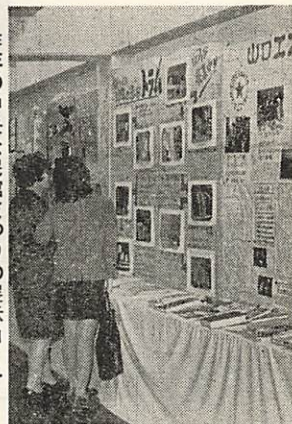
こうしてみますと、施設の完成待ちを含めて、最近になって急に公民館まつり・文化祭がひろまってきたことがわかります。

各公民館では、公民館まつり文化祭について

「各グループに発表の機会ができて、大きな励みとなった。活動が活発となり、新しいグループが誕生してきた。」

公民館まつり文化祭・日程

- ・二島 十一月三、四、五日。「四十八分の一運動推進大会」芸能祭や婦人会バザーほか。
- ・嘉川 十一月三、四、五日。各種展示、講座ほか。
- ・佐山 十一月三、四日。各種展示会、農産物品評会ほか。
- ・鏡鏡司 十一月四日(予定)グループ、婦人会を中心とした展示。
- ・平川 十一月二十五日。各種



昨年の中央公民館まつりの展示コーナー

「公民館が地区民の意識に定着してきた。」

「集まることにより人を知り新しい「きずな」が生まれた。」

「他のグループへの理解が深まった。」

「からだを動かして楽しむことを知った。」

「連帯感が生まれた。」

「地区の将来について考えるようになった。」

- グループ活動の展示発表、芸能祭、スポーツほか。
- ・小鯖 十一月下旬(予定)グループ活動等の展示、発表。
 - ・名田島 十二月一、二、三日各種展示、花木、レンコン等の展示即売。
 - ・中央 十二月七、八日。各グループの展示、バザーほか。

このほか、宮野地区が十一月中旬に「小品展」、仁保地区が十一月十日、大歳地区が同十八・十九日とそれぞれ盆栽展。

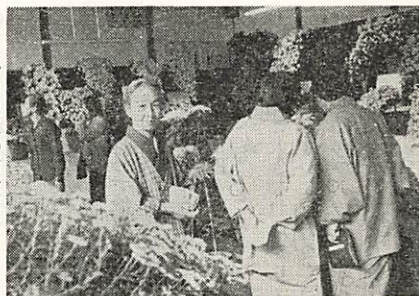
「けが」がうれしかった話——

「いつも出勤きに出ているAさんが、指にほろたいを巻いているんです。どうしたんだと聞くと「ことしの文化祭に木の根を出そうと思い、けずっているうちに指をけずってしまった」というんです。人のけがをうれしがるのも変な話ですが、出勤きに追われているAさんが、いまから文化祭をめざしているのを知って、やはりうれしかったですよ。」

(竹内町名田島公民館長のはなし)

「学校教育との連携が深まった。」というように、その意義、効果を強調しています。

県の教育委員会では「調査はしていませんが「まつり」という表現を用いているのは全国的にもめずらしい。「まつり」ということばから連想する「どろくさき」がいい。山口市の公民館はユニークなものを見つけた。まつりへの連帯がコミュニティづくりへの原動力となるでしょう」と高く評価しています。



二島地区の菊花展

いま市街地、農村部を問わず共通していえますことは、地域社会の連帯感が失われつつあることでしょう。

公民館まつり・文化祭は、それに参加するために励む——という過程で趣味に親しむとか、話し合

新しいまつり

「公民館まつり」は、村祭りの衰退してゆく中での形を変えた「新しいまつり」ともいえないでしょうか。

公民館まつりという共飲の場から、そこに住む人同志としての連帯が生まれています。自分の住む町の姿を知り人を知ることにより、新しい町づくりへの展望もひらけてゆくようになります。

東西南北

まちがどぞ

澄みきった青空のもと、おじいちゃんが作ってくれた日よけの中で、無心に遊ぶ赤ちゃん。

「ことしはようできました」



子守りはミー?ちゃん

「最近の若い者は——」私たちがよく耳にすることはです。

ただ、そのことばが私たちの一代以上の先輩の口から出ると、はつきりとした意味を持つものとなる前に、現在の若者に対してある先入感を

「最近の若い者は…」



宮本孝治さん(20) 会社員

もって「最近の若い者は——」と、私たちの耳に届くような気がしてなりません。

その先入感とは「戦争」というあまりにも大きすぎた犠牲を払った時代の苦痛の「しこり」ではないでしょうか。

ん。ただ、こうした先入感をもつての「戦争も知らんで——」ということばには大いに反発しますね。

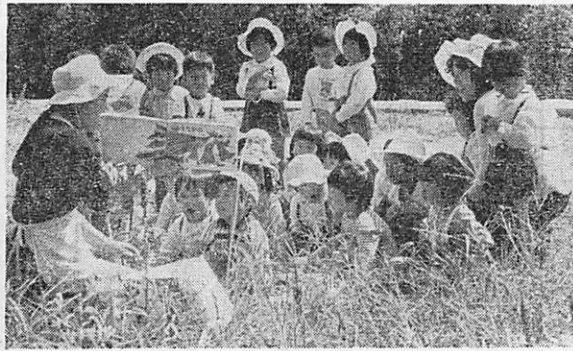
しかしそれ以外の人間としての批判は、結構、素直に受けとめているつもりです。

「ずっしりと稔った稲を「ハゼがけ」にする農家の顔は明るい。」

稲刈りも機械化が進み、ダダ、ガシャンと、あつという間に刈り取られる。「猫の手も借りたい」といった忙がしさは、もうむかしとなった……。

ひと まち 暮らし

3 歳 児



たいせつな「三つ子以前」

気軽に保健婦を
利用しましょう

保健婦は家庭訪問、健康相談、衛生教育などによって、みなさんの健康を守るために置かれた専門の職員です。気軽に相談して健康でしあわせな家庭を築きましよう。

■保健婦への連絡は
ご用のときは市役所保険年金課においでください。電話でも

三歳児：乳幼児期を通じて、もっとも心身の発達がいちじるしく、一個の人格が形成されるとき——「三つ子の魂百まで」とはむかしからいわれているこ

「半日入園」

市内の三歳児は一千四百二十五人（これは、今年度の三歳児検診対象児の数）。毎日家庭で母親といっしょの子、保育園や幼稚園に行く子、昼間はおじいちゃん、おばあちゃんに育てら

とです。

一の子ビちゃん（このクラスは二十五人）が、すぐ初対面のおとなを「独占」する行動に移る。「だれにでもそうする」と母親の先生。子どもらしい天心らんまん——とはちよっと違う。初対面のおとなには、子どもの方から「距離」を置くのが「ま

初対面のチビ子。すぐ「まぶれる」。「おじいちゃんだれ」「手をつないで」「べんとうある？」「じゃあボクのおあげる」「こっちはいて」……ほぼ三分の

網と、ミルクカンに針金を通したバケツを持って榎野川原へ虫取りに。「集団生活の規則がわかり始める時期」（保育さんだが「並んで道路を歩く」というのはたいへん。コオロギと大きなおたまじゃくしをとる。さかなを釣っていたおにいちやんが、チビちゃんに落ちた。砂の山に上がって青空にオーイ。草の上で保育さんが「おおきななぶ」の本を読んでくれた。転んでひざをすりむいた。泣いた。がまんした。

「チビちゃんも「おじいちゃん」も案外「豊富な体験」をした。「ゼロ歳からの「しつけ」がたいせつ。これできていないと三歳からたいへんむづかしい——（園長先生のはなし）。たしかに、「三つ子以前」が半日入園の実感。

「三つ子以前」

結構です。親切に相談に応じ必要によってはお宅に伺います。
■どんな相談を
・妊娠中の心得、赤ちゃんや子どもの育て方
・家族計画（正しい受胎調節）
・治療の方法や病人の世話の仕方
・脳卒中の後遺症、その他病後の機能回復
・正しい食生活や病人食
・その他病気の予防、療養生活や、病後の生活等。

三歳児巡回相談
三歳児をもつ親を対象とした家庭教育の巡回指導相談が十月二十五日午前十時から防府市文化福祉会館（防府市緑町一丁目）で開かれます。巡回相談の希望者は十月十八日までに市教育委員会社会教育課（中市町）へ申し込みください。
「ただいま三歳——」
KRY山口放送テレビ
テレビによる相談指導です。

放送は土曜日の午前十一時、日曜日午前七時十五分（再）から十五分。
四十八年度住宅改良資金（一般）の申し込み期限は十月二十日です。
旅券の手続き場所が変わりました
九月二十五日から旅券手続きの場所が、春日町八一三、山口県庁春日山庁舎（旧山口図書館）に移りました。

「三つ子」以前——
れる子、三歳児カギツ子？の状態の子……とさまざま。その一面を保育園という「集団生活」の中からひらってみます。
欲求不満の裏返し？
十月二日、快晴。山口保育園（旭通り一丁目）、の三歳児クラスに「半日（午前中）入園」。

九月二十五日から旅券手続きの場所が、春日町八一三、山口県庁春日山庁舎（旧山口図書館）に移りました。

松竹大歌舞伎



坂東三津五郎
昭和48年度
文化庁移動芸術祭
第10回
山口県芸術祭

日時 十一月十四日
午後一時開場 二時開演
場所 市民会館大ホール
主催 文化庁 山口県 山口市教育委員会 やまぐち市民文化の会
演目 ひらがな盛衰記・源太勘当、御目見得・口上、新版歌祭文・野崎村、傾城供奴。
主な主演者 坂東三津五郎 中村雀右衛門・沢村訥升・沢村田之助・片岡我当・大谷友右衛門ほか。
入場料 S二千二百円、A

山口県芸術祭
文化講演会
日時 十月二十三日 午後六時三十分～七時四十分
場所 市民会館大ホール
主催 山口県、山口県教育委員会、山口市、山口市教育委員会、やまぐち市民文化の会
講師と演題 羽仁進氏（映画監督）「私の放任主義」
入場料 無料。

芸術・文化の秋をいろいろ

文化大講演会——
日本の風土と文化
——とき 十一月十七～二十一日
——ところ 市民会館

市美展——
——とき 十一月十七～二十一日
——ところ 市民会館
参加部門 日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真、デザイン
真、デザイン
作品の搬入 十一月十三、十四日に市民会館展示ホールへ。

主 催 山口市教育委員会
ほ か 問い合わせは市教育委員会社会教育課へ

問い合わせは市教育委員会社会教育課へ

「ひどかったなあ。PCB、水銀汚染騒ぎは。獲ったさかなもはなしにならんほど安い。このしろなんてザル一パイで一円だからな」

網の手入れをしながら、若い漁師さんがはなしてくれだ。

いま漁師にも活気がよみがえった。獲ったさかなの安全が立証されたのだ。水銀、PCBが暫定基準の十分の一以下と大幅に下回っていた。

九月の休漁期もあけ、安全も立証された。

底引き網漁は、車エビ、カレイ、アナゴなどを目ざして一せいに船足も軽く夕やみの海に出る行く。



よみがえった
さかな



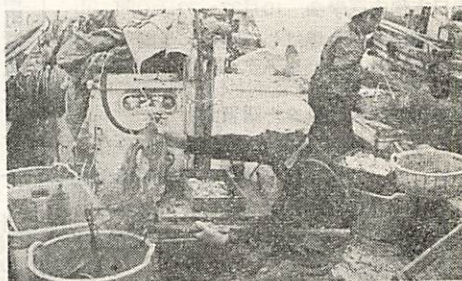
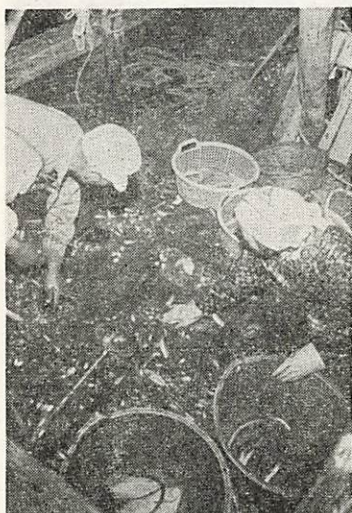
▲ 山口漁協には42隻の底引き網漁船がある。夕方6時頃から出漁して夜明けまで、山口湾の沖合で車エビ、カレイ、アナゴなどのさかなを獲る。



▲ 目ざす漁場についた。網を入れると暗い海に真っ青な夜光虫の水しぶきが飛び散る。網は一晩に2回入れられる。



▲ ヨォ、そっちの調子は……一番網を入れたあと、ひとときの時間を仲間の船とトランシーバーで情報交換。



▲ 「まあ、まあの収穫じゃ」——日の出の頃、船のイケスから生きたままのさかなをトロ箱につめて市場へ。この時が漁師みょうりの瞬間——。

◀ 網を入れた3時間後、クレーンで引き上げられるさかなは、種々雑多で選別が大変。

同和問題を考える

「乱暴な言葉を使い」「暴力をふるう」から「あの人たちとつきあってはいけない」として、それがまた差別の理由づけの一つになっていきますが、これにもそれなりの「いわれ」があるのです。

大正時代に入っても同和地区の人たちは、仕事・軍隊・学校・旅行・社交・日常生活のすべてにわたって差別圧迫をうけ続けました。たとえば、学校で物がなくなる

と、その子どもに疑いがかけられ農家の日雇いや、商店の手伝いなどに雇われることがあっても、食事や

食器まで別にされしかも賃金をもらう時、紙にくるんで投げられたのを

いっただいて帰るといったありさまでした。

第一次大戦後、物価高の中で特に米の値上りはひどく、それにシベリヤ出兵のための

買い付けがあり、一升二十銭であったのがいっぺんに五十銭にはねありました。そこで

富山県の漁村の婦人たちが米の県外移出に反対し、貧困

者の救済を要求して立ちあがったことから、全国民の四分

の一が米騒動にまきこまれ、

差別への怒りのやり場が・・・

差別の「いわれ」を見つめて (4)



「いま私どもは泣いている時ではありません。おとなも子どもも一せいに立って、この嘆きのもとをうち破り、光り輝く美しい世の中にしなればなりません」。こうした呼びかけに始まるこの大会で、戦術としてうち出されたのが「徹底糾弾」(あやまちを徹底的になおさせる)であります。

「同じ人間を人間外の人間として扱う者」に対して、「おれも、私も人間だ」と叫びながら、やむにやまれず体ごとぶっつけていく行動が糾弾闘争であり、時として暴力ととられ、それがまた同じ日本人同志の間の溝をひろげる結果になりました。後にこの運動は、こうした経験を生かし、差別観念の基礎を正す方向へと発展してゆくのです。

中でも、もつとも生活難と差別に対する怒りをもった人たちが積極的な役割りを果たしたため、その結果として多くの犠牲者を出しました。これは日頃から同和地区を犯罪者の集団のようにみなしていたことにもよるのです。

こうした実にひどい状況の中で目ざめた人々は、待ちきれなくて自分たちの力による解放運動を起し、全国水平社の結成にふみきったのです。

水道責任技術者・配管技士登録試験

- ・責任技術者 資格は、市内に居住し、水道に関する技術上の実務に従事し局の定める年数の経験を有する者。試験は11月8日午前9時から水道局。
- ・配管技士試験 資格は、市内に居住し2年以上水道に関する技術上の実務を有する者。
- ・願書受けつけ 両者とも10月20日～31日の間。くわしいことは水道局(☎0004)工務課へ。

危険物取り扱い者試験

- ・種別 乙種4類および丙種
- ・日時 11月15日
- ・願書しめ切り 10月20日
くわしいことは市消防本部危険物係へおたずねください。

簿記検定試験 11月18日(日)午前9時から山口高校で実施。受験資格に制限なし10月31日までに山口商工会議所に申し込み。くわしいことは同会議所へ。

日本臨床医学会 10月27～29日の間、市民会館ほかを会場にして開催、全国から外科医約2千人が参加。

県母子福祉センター講習会

- ▷料理 10月26日10時(保健食とおやつ)
- ▷着つけ 11月6日, 12月8日10時▷手芸 11月19～21日(アートフラワー・クリスマス用), 12月3日～5日(同, 正月用)いずれも9時30分。

社宅等建設資金 48年度産業労働者住宅(社宅及び従業員の持家)建設資金の第2次受け付けで、12月27日まで県庁住宅課または市建築課で受け付け。共同住宅(アパート式)独自寮等へ融資。常時5人以上の従業員を使用する事業者に融資。

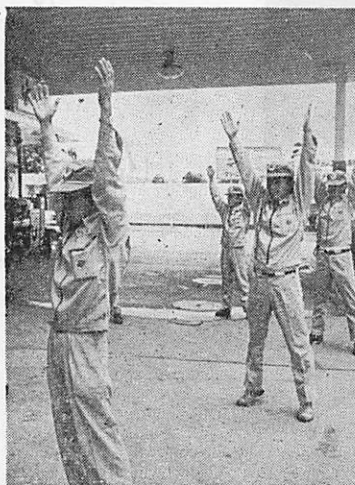
無料レントゲン検診(湯田地区)

月日	時間	場所
10・29日	8.40～9.20	赤妻町 県営住宅
	9.30～10.10	錦町 西村商店横
	10.20～11.00	朝倉町 藤本保太宅前
	11.10～12.00	" 福寿園内
	13.30～14.10	神田町 国広商店前
	14.20～15.00	元町 市営住宅内
30日	15.10～16.00	湯田温泉 児童文化センター
	16.10～16.40	熊野町 技工団前
	8.40～9.20	三和町 隣保館横広場
	9.30～10.10	" 縫製企業組合前
	10.20～11.00	熊野町 中央公園裏広場
	11.10～12.00	泉都町 藤田木材KK
31日	13.30～14.00	湯田温泉 1丁目 桐田釣具店前
	14.10～15.00	前町 秋葉神社前広場
	15.10～15.50	湯田温泉 1丁目 石原建設前
	16.00～16.40	下市町 天理教入口
	8.30～9.00	湯田温泉 3丁目 中乃湯前
	9.10～10.00	" 6丁目 かも福祉具寮前広場
10.10～11.00	" 泉町マンション空地	
11.10～12.00	" 2丁目 井上公園内	

お知らせ

体操をしましょう
わたしたちの生活には絶えず緊張や、不安がつきまとい、しかも機械文明の発達によって体を動かすことが少なくなりました。
その結果、体力は衰え、ストレスは増加する一方で健康管理がとくにたいせつになります。体操はわずかな時間で場所と道具もいらずにストレスを解消し、疲労を回復させる身近な方法として最適です。仕事を始める前とか、休憩時間に体操を習慣づけて元氣な毎日を過しましょう。

毎朝、仕事の前にみんなで体操をする山口アポロ石油山口営業所(中園町)のみなさん



体操をしましょう

方便山に登ろう

西・東方便を縦走

- ・日時 11月3日(文化の日)
(雨天の場合は中止)
- ・出発 ▷小郡駅前発(市営バス停留所) 8時30分▷市民会館前発9時。市営バス3台
- ・登山 西, 東方便山
- ・対象 一般市民 180人(定員になり次第しめきります)
- ・申し込み 10月31日までに、市教育委員会体育課(中市町2-10)
(電話 ☎ 4111の285, ☎ 2234)
- ・参加料 無料
- ・携行品 昼食, タオル, 水筒。
登山のできる服装で参加のこと。

中尾西からの方便山登山禁止

林地地蔵峠線工事のため、吉敷中尾西からの方便山登山は、49年3月20まで禁止します。登山道近くでハッパ等を仕かけ、落石等の危険があります。

まだまだ元気です

10月は中高齢者雇用促進月間

「金の卵」「月の石」などと、新規学卒者は多くの企業から引っぱりだこですが、ひとたび企業を離れば中高年齢者の再就職はなかなか困難です。

10月は「中高年齢者雇用促進月間」として、中高年齢者の雇用促進運動を展開しています。

山口公共職業安定所でも「高齢者コーナー」を設け企業のかたや求職者の相談に応じています。気軽にご相談ください。なお、相談は午後1時からが好都合です。

第2回 山口市文化祭

- ・日時 11月3日 10時30分開場
11時開演 16時30分まで。
- ・場所 市民会館大ホール

内容は詩吟、箏曲、尺八、現代舞踊、長唄、小唄、日本舞踊。
展示ホールでは総合華展もひらかれます。
山口市、山口市教育委員会、山口文化協会が主催。入場無料。

日曜、祭日診療します

県口腔保健センター(吉敷)

これまで歯医者さんは、日曜日、祭日は休診でしたが、新設された県歯科医師会館(市内吉敷下東)で、十月から日曜、祭日の診療を開始しました。
診療は同会館二階の県口腔保健センター。診療時間は、午前10時から午後三時まで。急に歯

図書館を利用しましょう

読書の秋です。
後河原に新設された山口県立図書館は、図書館、文書館、視聴覚センター、県点字図書館を併設した総合情報文化センターとしての立派な施設を整備し、

が痛み出したら気軽にご利用ください。保険証をご持参ください。(電話 三二一八二〇)

良城読書会の活動

・出演 良城読書会会員乃美隆子、伊勢福公子、北村克子のみなさん

・放送 十月二十五日(土)午前七時十分、十一時三十分
テレビ山口(38、49 CHから)

市役所 読書の秋

利用をお待ちしています。
平日は、午前九時から二十一時、土曜日は九時から十六時。日曜、祭日は休館。
身分証明書があればその場で借れます。これまでより気安く借りることができるようになりました。一回に四冊まで。
貸し出し期間は二週間。貸出し文庫や読書会文庫も用意しています。
子ども会や婦人会、読書グループの活動にご利用ください。